

文部科学省は、全国の公立学校の「教師不足」に関する実態調査結果を初めて発表しました。2021年4月の始業日時点と小中高校、特別支援学校で教員の教員が未配置となる、毎日一日時点でも約2000人が未配置という深刻さです。（1月31日公表）

学校に行っても受けられない授業がある、担任の先生が決まらないなどあり得ないことが起っています。しかも、21年度に突然生じたことではなく、2000年代以降複数化していく構造的な問題です。ひととスベを入れる裏切な対策が求められています。

背景に異常な長時間労働

教員の未配置が生じる最大の原因は、平均勤務時間が一日約12時

主張

文科省の実態調査

間という異常な長時間労働にあります。精神疾患の休職者が毎年5千人を超えるなど、病休や中途退職に追い込まれる教員が後を絶ちません。さらに本来必要な教員まで非正規教員の大舉採用でまかなうため、病休等の代わりが見つからなくなくなりました。

長時間労働の解決には二つの手があります。精神疾患の休職者を避ける傾向からもたらしています。

第一は、なによりも教員を増やすことが氣務です。

第二は、なによりも教員を増やすことです。一日受け持つ授業数が求められた現在の教員定数は、教職

教員の定数増は待ったなし

欠員が出た学校では残った教員に負担がしづきせられ、ドミノ倒しで倒れてしまう構造的な問題です。ひととスベを入れる裏切な対策が求められています。

国定数を定めた義務教育標準法の制定時と比べ2割も足りません。これでさらに教員が倒れる」とも少なくありません。2学期、3学期が何回も「働き方改革」を書いていたところが、2021年3月に「働き方改革」を計画的に進めるが成程が出来ないのである。

高校の教員にとって切実な部活動の負担を解消する本格的な手だてを放棄し続けているから政府でも必要です。

日本共産党は小中学校での方人も減らさなければなりません。教員免許更新制度の廃止と同時に、教員の確保を求めるため困難にしたため、廃止せざるを得なくなっています。中学生

が何回も「働き方改革」を書いていたところが、2021年3月に「働き方改革」を計画的に進めるが成程が出来ないのである。

日本共産党は、これまでの教育改

正面向から取り組む政治に

第2は、教員の負担を可能な限り減らすことです。特に政治が提案していきます。教員の定数確保のためにも非正規教員の正規化を挙げます。

教員免許更新制度の廃止も直ちに待機改編はやったなしです。

と待遇改編はやったなしです。

にやめたいです。全国学力テストや教員採用、行政研修の増加なども教員の子供を通して、「教育改革」が現場を苦しめています。

新規コロナウイルスの感染拡大で子供たちへの求めしまかなか支援が求められて、なかなかわらはず、岸田文雄政権は22年度に公立小中学校の教職員を20002人も減らさなければなりません。教員免許更新制度の廃止と同時に、教員の確保を求めるため困難にしたため、廃止せざるを得なくなっています。中学生

が何回も「働き方改革」を書いていたところが、2021年3月に「働き方改革」を計画的に進めるが成程が出来ないのである。

日本共産党は、これまでの教育改

正面向から取り組む政治に

第2は、教員の負担を可能な限り減らすことです。特に政治が提案していきます。教員の定数確保のためにも非正規教員の正規化を挙げます。